年　　月　　日

皮膚科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「炎症性皮膚疾患に対する
皮膚および血中の
炎症性サイトカイン・活性酸素の測定」
への協力のお願い

皮膚科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料･情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：平成 24 年 1 月 1 日～令和 13 年 3 月 31 日の間に、当科において炎症性皮膚疾患あるいは皮膚良性腫瘍で切除術を受けられた方で、採血検査を受けられた 18 歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～令和 14 年　3 月 31 日

研究目的・利用方法：

通常の診療のために行われた採血の残りが保管されている患者さんの血液を用いて、活性酸素の量を測定して病気の状態（重症度・採血結果）との関係性を研究します。

研究に用いる試料・情報の種類：

採血の結果（非特異的 IgE、TARC、CRP、白血球数（分画含む）、LDH）

カルテ情報（年齢、性別、診断名、罹病期間、治療歴、皮膚所見、写真、重症度スコア）

残血清（dROM 測定：活性酸素の量を測定する。BAP 測定：抗酸化力を測定する）

病理組織（炎症細胞の有無、炎症の程度をみる）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果

の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院　皮膚科
電話番号：058-230-6397
氏名：

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院　皮膚科
氏名：岩田浩明

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸１番１
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp